

議会運営の効率化に向け「タブレット端末」導入

奥多摩町議会では、令和2年第1回定例会（3月6日～23日）から、タブレット端末を導入しました。今回は試験的にタブレット端末とあわせて議案書など紙ベースの資料も併用しておりますが、次回、第2回定例会からは、理事者および町職員（課長職）、12名の議員全



員がタブレット端末を利用して審議などを行います。

ペーパーレスによる経費の削減を図るほか、議会運営と連動してタブレット端末を活用することで、業務の効率化を図るとともに、住民みなさんへの先進的な情報提供を目指します。

奥多摩町第2期子ども・子育て支援事業計画答申

奥多摩町第2期子ども・子育て支援事業計画の町長への答申が、3月19日に子ども・子育て会議の杉村誠二会長、拝原茂行副会長により行われました。

このたび、第1期子ども・子育て支援事業計画の完了を迎えたことから、子どもに関する5年間の動向、第1期計画の成果を整理し、子育て世代のみなさんにご協力いただいたニーズ調査をもとに、つぎの5年間の事業提供体制と取り組みを進める計画として本計画を策定しました。

なお、計画の冊子は、子ども家庭支援センター、役場住民課、保健福祉センター、町立古里・氷川図書館でご覧いただけます。

また、町ホームページにも掲載しますのでご覧ください。

※問い合わせは、

福祉保健課

☎85-2611



▲左から河村町長、杉村誠二会長、拝原茂行副会長

